

研究へのご理解、ご協力のお願い

安房地域医療センターでは下記の臨床研究を実施しております。
本研究について、患者さまご自身やご家族の情報が研究に利用されることについてご了承いただけない場合には、研究対象者といたしませんので下記の問い合わせ先までお申し出ください。その場合も患者さまに不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象となる患者さま

2020年7月2日から2022年10月31日でマムシ咬傷で当院に入院となった患者さま

■ 研究課題名

マムシ咬傷患者の前向き観察研究

■ 研究責任者（当院における責任者）

安房地域医療センター 救急科 藤江聡

■ 研究組織（他の研究機関および各施設の研究責任者）

【代表研究機関・研究責任者】

山口大学医学部附属病院 救急総合診療医学講座 鶴田良介

【分担研究機関・研究責任者】

山口県立総合医療センター 井上健(予定)

岩国医療センター 宮内崇(予定)

徳山中央病院 清水弘毅(予定)

関門医療センター 佐藤譲(予定)

宇部興産中央病院 田代和美(予定)

下関医療センター 赤松洋子(予定)

三田尻病院 豊田秀二(予定)

光市立光総合病院 折田雅彦(予定)

長門総合病院 久我貴之(予定)

宇部協立病院 末永博由紀(予定)

新南陽市民病院 鈴木道成(予定)

山口県済生会山口総合病院 高橋剛(予定)

美祿市立病院 田中昭吉(予定)

萩市民病院 中村丘(予定)

周南記念病院 橋谷田博(予定)

山陽小野田市民病院 藤岡顕太郎(予定)

美祿市美東病院 森岡秀之(予定)

三重大学医学部附属病院 金子唯(予定)

福山市民病院 柏谷信博(予定)

■ 研究の目的・方法など

本邦においてマムシ咬傷は代表的な毒蛇咬傷であるが、治療法に対して明確な方法は確立されていない。マムシ咬傷に対する治療の効果を明確にすることが主目的であり、それによって今後のマムシ咬傷治療が改善されることが期待される。研究参加施設でマムシ咬傷の診断で入院となった患者のデータを UMIN インターネット医学研究コーディネーションセンターの web 登録システムを使用し登録する。

■ 研究実施期間

2020 年 7 月 2 日～2023 年 3 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報

(1) 患者背景(年齢、性別、チャールソン併存疾患指数)、(2) 受傷の情報(日時、部位、応急処置)、(3) 患者所見(来院時所見、来院時検査所見、経過)、(4) 治療内容、(5) 予後(ICU 入室期間、入院期間、退院時転帰)

■ 外部への試料・情報の提供

山口大学を主施設とし、安房地域医療センターも研究参加し、研究参加施設でマムシ咬傷の診断で入院となった患者のデータを UMIN インターネット医学研究コーディネーションセンターの web 登録システムを使用し登録し山口大学で研究を行う。

■ 個人情報の保護

研究を公表する場合、個人が特定されることはありません。

■ 問い合わせ先

安房地域医療センター 救急科 藤江聡
電話：0470-25-5111(代)